



# 役員改選

日時 昭和四十八年五月十三日(日曜日) 午前十時  
 場所 東京 帝国ホテル スカイ、ルーム(旧館)

会誌前号でお知らせいたしましたように、本年五月十三日、東京、帝国ホテルにおいて開催される、第十八回定時総会の席上、任期満了にもなう、役員改選が行われます。昨年度の総会で決議されました細則変更により、選出方法が従来の方法と変わりましたので、御案内申し上げます。

## 選挙方法

- 一、選挙人は選挙の九十日前迄の会員です。
- 一、選挙は出席会員の無記名投票で行います。委任状による投票はとれません。
- 一、投票用紙は投票の際有権者であることを確認の上、選挙管理委員より手渡されます。
- 一、選挙開始の前に、会場を閉鎖します。選挙権の無い方は一時退場していただきます。
- 一、コンピューターを使用する関係で、投票用紙には立候補者名が印刷してあります。(下図参照) 選出する立候補者名を、マジック・インキで丁寧に塗りつぶして下さい。
- 一、残された姓名は選出されない方の名前となります。

ます。

- 一、書き損じた場合は、係の選挙管理委員がその用紙と引き換えに新しい用紙を、お渡しいたします。

## 理事選挙

- 一、理事選挙は十五名完全連記です。理事立候補者の姓名を十五区画塗りつぶして下さい。
- 多くても、少なくとも、無効となります。

## 監事選挙

- 一、監事の選挙は単記です。監事立候補者の姓名を、一区画だけ、塗りつ

(第十八回総会役員選挙用カード記入例)

至誠会	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P									
鶴風会	A	B	C	D	E	F	G	H	I																
加多乃会	A	B	C	D	E	F	G	H	I																
その他	A	B															監事	A	B	C	D				

ぶして下さい。

### 会長の選出

一、選出された理事は理事の中から会長候補を推薦し、出席会員が会長を選出します。

### 副会長の選出

一、副会長・常任理事は、理事会の互選で選出され、総会の承認を得て決定します。

### 当選基準

一、理事の定員三十〜三十五名。中常任理事十名。  
一、監事の定員三名。  
一、会長一名、副会長三名。

## 日本女医会年金制度ご加入のおすすめ (前納払込方法新設)

日本女医会がかねてより年金制度を実施してまいりましたことは御承知のことと存じますが、今回掛金を一括前納すると言う新しい払込方法を新設いたしましたので、新規ご加入の方は勿論のこと、従来ご加入の方もこの方法に切り替えることが出来ますので、ご利用下さいませ。尚発足当時と社会状況も大きく変動してまいっており、会員の先生方の今後の老後保険の万全をお考え合せ頂きますと、この際増額のこともお願ひ出来ましたらと存じます。

従来掛金は  
① 銀行或は郵便振替により御送金頂く方法

一、理事の当選基準は、得票順に、(所属同窓会に關係なく) 上位から六名。七位以下より、至誠会、鶴風会、加多乃会、各々九名。その他の同窓会より二名です。

### 無効投票

一、正規の用紙を用いないもの。  
一、候補者氏名以外の事を記載したもの。  
一、正確に塗りつぶして無いもの。  
(コンピュータではじかれます)  
一、定数を超えるもの。  
一、定数をみないもの。  
一、その他、選挙管理委員会が無効とみとめたもの。

以上

② 一時払いとして信託預金をして頂きその利息を自動的に掛金にあてる

の二つの方法がございましたが、昨年のアンケートによりまして、

○送金方法が不便  
○取扱銀行が少い  
○取扱額が圧倒的に多く見受けられましたので、今回この方法を新設いたしました。

この方法によりまして、一度の払込みですみ、なお前納額は約六%の利息が算定されており、その上で、同額の定期預金にされますより有利で、その上女医会発展のための資金としても確約されるわけでございますので次の資料を御検討の上何卒

この機会にご加入、ご増額いただきますよう御願ひ申し上げます。  
くわしい資料は女医会本部年金係へ御請求下さいませ。  
(年金委員)

(例)	加入年令	前納額	毎月掛金合計額	年金受取合計額
50才で加入されました場合	30才(65才開始)	538,592	1,260,000	6,847,200
毎月掛金されました場合	40才( " )	474,886	900,000	3,067,200
3,000円×12(ヶ月)×15(年)	45才( " )	426,093	720,000	1,972,800
540,000円	50才( " )	360,798	540,000	1,202,400
前納された場合	55才( " )	273,418	360,000	655,200
65才から受取られる年金金額の合計は	60才(70才 " )	273,418	360,000	655,200
1,202,400円	65才( " )	156,484	180,000	266,200
(前納額の約3.5倍受取ることになります)	70才(80才 " )	273,418	360,000	655,200

### 愛知県支部

#### 十周年記念式典

支部長 森川 みどり  
実行委員 佐藤 千代子

この度、私共愛知県支部は支部創立十周年を迎える事になり三月二十一日、昭和四十七年度総会開催に引続き記念式典を挙げる事になりました。十年前、八十五名で出発致しました名古屋市女医懇話会が今日、会員三百名の日本女医会愛知県支部として発展して参りました。  
記念式典は昭和四十八年三月二十一日、名鉄グランドホテルに於て多数御来賓のご臨席をいただき盛大に行なわれました。

#### 式典

一、開式の挨拶 平野副支部長  
一、支部長挨拶 森川支部長  
一、来賓祝辞

#### 愛知県知事

名古屋市長

県・市衛生部関係局長

県・市医師会々々長

山本前参議院議員

川野辺参議院議員

一、実行委員会経過報告 佐藤委員長

一、被表彰者代表謝辞 板倉副支部長

一、閉式の挨拶 近藤副支部長

#### 記念講演会

「この頃 想うこと。」 佐藤愛子氏

#### 晩餐会

社団法人 日本女医学会理事立候補者略歴 (順不同)

(至誠会)

三神美和(内科)

現住所 明治三十七年三月三十日生  
世田ヶ谷区赤堤四の七の一  
現職 大正十三年東京女子医学専門学校卒業  
学歴 日本女医学会会長・至誠会副会長  
現職 東京女子医大病院長・内科教授

山崎倫子(内・皮科)

現住所 大正八年三月二十九日生  
武蔵野市吉祥寺北町四の一の十三  
学歴 昭和十八年東京女子医学専門学校卒業  
現職 日本女医学会副会長・開業

中西清子(微生物学)

現住所 明治三十九年十月三日生  
東京都新宿区市谷河田町六 東京女子  
医科大学内  
学歴 大正四年東京女子医学専門学校卒業  
現職 日本女医学会常任理事・至誠会理事  
東京女子医科大学微生物学教授

久保田くら(解剖学)

現住所 大正四年四月二十日生  
東京都新宿区信濃町十六  
学歴 昭和十四年東京女子医学専門学校卒業  
現職 日本女医学会常任理事・至誠会理事  
東京女子医科大学解剖学教授

小野春生(小児科)

現住所 大正十三年五月一日生  
東京都目黒区目黒本町五の十三の六  
学歴 昭和二十二年東京女子医学専門学校卒業  
業、一九五一年、ニューヨーク大学・  
大学院終了  
現職 日本女医学会常任理事・国際女医学会副会  
長、警察病院小児科勤務

荒川あや(内科)

現住所 明治三十三年五月十三日生  
東京都中央区京橋二の一  
学歴 大正十年東京女子医学専門学校卒業  
現職 日本女医学会理事・至誠会理事  
全国各地婦連幹事・中央区婦人会々長

山本杉

現住所 明治三十五年八月十九日生  
東京都東久留米市南沢一の十四の三八  
学歴 大正十二年東京女子医学専門学校卒業  
現職 日本女医学会理事・至誠会々長・ユネス  
コ国内委員・教育問題審議委員

湯本アサ(公衆衛生)

現住所 明治三十五年六月二十三日生  
東京都新宿区市谷河田町十一  
学歴 大正十五年東京女子医学専門学校卒業  
現職 日本女医学会理事・至誠会理事・明和女  
子短大教授・至誠会保育園長

森川みどり(眼科)

現住所 明治三十九年九月二十日生  
名古屋市中区東大曾根町本通二の六三  
二  
学歴 昭和三年東京女子医学専門学校卒業  
現職 日本女医学会理事・日本眼科医会常任理  
事・日本眼科学会評議員・開業

阿部秀世(産婦人科)

現住所 明治四十二年一月十七日生  
東京都練馬区桜台二の一  
学歴 昭和七年東京女子医学専門学校卒業  
現職 日本女医学会理事・至誠会理事・社会福  
祉法人育秀会理事長・開業

佐野アヤ子(内科)

現住所 大正六年三月二十日生

松岡宏子(産婦人科)

現住所 大正六年九月十六日生  
東京都品川区平塚二の十の十四  
学歴 昭和十六年東京女子医学専門学校卒業  
現職 日本女医学会理事・開業

長池博子(産婦人科)

現住所 大正十二年六月二十日生  
仙台中三の四の二  
学歴 昭和十九年東京女子医学専門学校卒業  
現職 日本女医学会理事・宮城県医師会常任理  
事・日母宮城県常任理事・開業

佐藤千代子(内科)

現住所 大正十一年七月十五日生  
名古屋市熱田区二番町四の三九  
学歴 昭和十九年東京女子医学専門学校卒業  
現職 日本女医学会理事・名古屋内科医会理事  
愛知県医師会調査室委員・開業

熊谷美津子(内科・小児科・産婦人科)

現住所 明治四十四年一月二日生  
東京都杉並区高井戸東三の二八の二  
学歴 昭和十二年東京女子医学専門学校卒業  
現職 開業

藤井儔子(薬理学)

現住所 昭和四年十二月十三日生  
東京都渋谷区西原三の十七の十五  
学歴 昭和二十六年東京女子医学専門学校卒業  
現職 東京女子医科大学助教授

小俣喜久子(内科)

現住所 大正元年九月二十三日生

中川富士(内科・小児科)

現住所 明治四十三年四月三十日生  
東京都大田区蒲田五の二十六の一  
学歴 昭和六年帝国女子医学薬学専門学校医  
学科卒業  
現職 日本女医学会副会長・鶴風会理事・国立  
立川病院内科医長

柳瀬路子(外科)

現住所 大正三年六月十九日生  
東京都江東区南砂七の一の二十五  
学歴 昭和十二年帝国女子医学薬学専門学校  
医学科卒業  
現職 日本女医学会常任理事・鶴風会顧問

上田葉(内科)

現住所 大正六年五月二十七日生  
東京都墨田区東向島四の二十の五  
学歴 昭和十五年帝国女子医学薬学専門学校  
医学科卒業  
現職 日本女医学会常任理事・鶴風会理事

真鍋昌子(内科)

現住所 大正二年十二月三十日生  
東京都大田区蒲田一の十七の六  
学歴 昭和十一年帝国女子医学薬学専門学校  
医学科卒業  
現職 日本女医学会理事・開業

白橋美笑(外科・整形外科・内科)

現住所 大正六年四月十六日生  
東京都大田区池上五の十七の十六  
学歴 昭和十四年帝国女子医学薬学専門学校

現職 日本女医学会理事・開業  
**稲葉 幸子** (小児科)  
 大正五年一月十二日生  
 現住所 横浜市瀬谷区瀬谷町四三七八  
 現職 日本女医学会理事・開業  
**石田 妙子** (眼科)  
 昭和四年十一月二十五日生  
 現住所 東京都台東区上野六の五の三  
 現職 日本女医学会理事・開業  
**野中 久子** (小児科)  
 大正十年一月二十三日生  
 現住所 横浜市神奈川区六角橋二の二十九の十五  
 現職 日本女医学会理事・開業  
**川那部 喜美子** (内科)  
 明治四十二年九月四日生  
 現住所 京都市伏見区深草出羽屋敷二十三  
 現職 日本女医学会副会長・加多乃会々々長・関西西工大教授・関西西工大香里病院勤務  
**森 千鶴** (内科・小児科)  
 明治四十一年一月二十七日生  
 現住所 東京都国分寺市本多二の八の五

現職 日本女医学会常任理事・加多乃会関東地区支部長・開業  
**大原 一枝** (皮膚科)  
 大正三年三月三日生  
 現住所 大阪府枚方市北中振三の十七の二  
 現職 日本女医学会常任理事・加多乃会副会長  
**丸山 芙美** (内科・小児科)  
 大正六年九月二十六日生  
 現住所 東京都江東区森下一の八の五  
 現職 日本女医学会常任理事・開業  
**守安 素女** (耳鼻・咽喉科)  
 大正十一年七月二十一日生  
 現住所 東京都世田谷区上馬一の十八の六  
 現職 日本女医学会常任理事・開業  
**山口 三重** (産婦人科)  
 大正六年二月十六日生  
 現住所 東京都葛飾区亀有二の三十五の十四  
 現職 日本女医学会理事・開業  
**福永 ひろ子** (全科)  
 大正十年十二月二十四日生  
 現住所 神奈川県足柄下郡箱根町元箱根六十三  
 現職 日本女医学会理事・小田原医師会役員・開業

現職 日本女医学会理事・開業  
**八木 貞子** (小児科)  
 大正十一年十二月十五日生  
 現住所 東京都目黒区自由ヶ丘三の八の四  
 現職 日本女医学会理事・開業  
**竹内 静香** (内科・小児科)  
 大正十二年十一月一日生  
 現住所 静岡県熱海市咲見町十二の七  
 現職 東京都医員(東京都養育院伊豆山分院)  
**川島 富久子** (精神科)  
 大正十五年三月二十二日生  
 現住所 名古屋守山区大字守山字町南一二六  
 現職 開業  
**福島 峰子** (産婦人科)  
 昭和六年八月一日生  
 現住所 秋田市手形住吉町三の十一  
 現職 秋田大学医学部付属病院勤務  
**佐藤 イクヨ** (耳鼻・咽喉科)  
 明治二十九年四月二十四日生  
 現住所 東京都新宿区戸塚町四丁目都営戸山ア  
 現職 昭和二年東京女子医学専門学校卒業

監事立候補者略歴

現職 日本女医学会理事・東京女子医大名譽教授・東京女子医大会・至誠会勤務  
**添田 百枝** (細菌学・免疫学・抗生物質学)  
 大正三年七月十九日生  
 現住所 東京都渋谷区恵比寿西二の八・公団住宅一〇八号  
 現職 日本女医学会理事・防衛庁勤務(技術研究室本部主任研究官)  
**戸田 静子** (内科)  
 明治四十五年七月二十五日生  
 現住所 姫路市網干区興浜三四の一  
 現職 日本女医学会理事・加多乃会監事・開業  
**福田 貞** (内科)  
 明治四十一年一月十五日生  
 現住所 東京都杉並区成田東三の三十四の十三  
 現職 日本女医学会理事・開業



題字 吉岡弥生

昭和四十八年四月二十日 印刷  
 昭和四十八年四月二十五日 発行  
 編集人 久保田 くら  
 発行人 日本女医学会  
 社団法人 日本女医学会  
 TEL(34)〇九六八  
 印刷所 東京都港区白金五十四一  
 興栄美術印刷株式会社